

生産工程の内製化によりリードタイム短縮とコスト削減を実現する

生産工程を内製化することにより、自動車用検査治具部品加工の生産性を向上させ、リードタイム短縮とコスト削減を達成することを目的とする。



両頭フライス盤加工機

事業のきっかけや目的

弊社は自動車用検査治具の設計・製作を主な業務としており、主要な自動車関連企業からの受託を頂き、高い信頼性を得ている。自動車は1台あたり2万点の部品があるとされており、数万点に及ぶ部品のうち金型等でつくられた成型部品には品質管理上、検査治具を用いて寸法管理を行うため検査治具の製作には品質と作業性の高さが要求されていた。

事業の取り組み内容と成果

新たな設備（両頭フライス盤）を導入し、生産工程を見直し組織を再編し、両面同時研削技術を構築して6F材加工を内製化することで、低コストと短納期を図った。黒皮材を購入して6F材に社内にて加工を施すことによって材料費30%の削減と3日間の納期短縮が可能となった。素材の加工精度も±0.2mmから±0.05mmまで精度が向上した。

事業化に向けての今後の取り組み

在庫材料製作が出来るよう社内設計の標準化を進め、短納期化をさらに目指す。



加工作業風景



加工中



完成品

自動車部品の一連の工程を自社完結

設計、加工、組付、検査、納品までの一連の工程を自社でほぼ完結できるトータルサポート体制をとっています。

- 小物から大物までできる豊富な設備を保有しています。
- すべての工程で3次元データを活用し、迅速かつ合理的な生産を行います。
- 日本で有数の三次元測定機を保有し、高い精度の品質を提供しています。

企業 DATA

三重県にある、自動車試作会社(株)フジ技研の100%子会社として創業。現在は事業を分業化し、自動車部品用の検査治具を中心とした設計製作を行っている。現在、三重県、タイ、インドネシアとグループ合わせて従業員250名程の社員が切磋琢磨しながらモノづくりを行っている。



工場全体

事業者	株式会社フジ技研カゴシマ
代表者	代表取締役 佐藤 滋
設立年月日	平成10年8月26日
所在地等	〒899-8606 曾於市末吉町深川11111-6 TEL 0986-28-0505 FAX 0986-28-0506 E-mail info@fujigiken.jp URL http://www.fujigiken.jp
資本金額	3,000万円
従業員	54名
業種	輸送用機械器具製造業